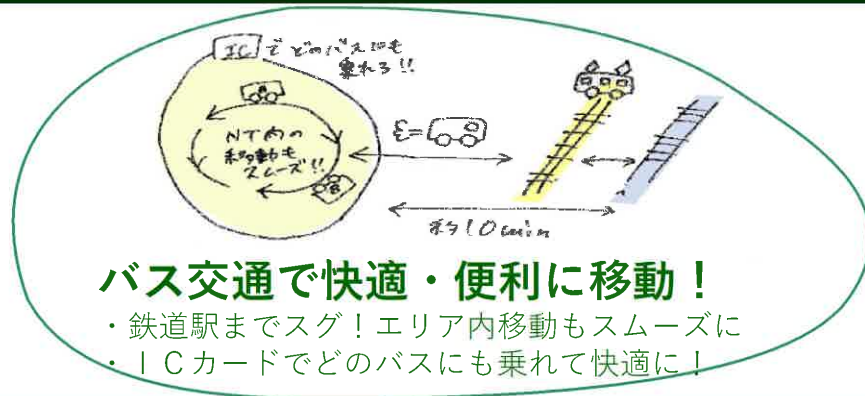


洛西 “SAIKO（さあ、いこう）” プロジェクトの推進 （交通のバージョンアップ）

交通のバージョンアップ



令和6年6月1日(土)
市バス 新ダイヤスタート
洛西エリア
市バス運行のご案内

- **バス路線再編の先行実施 (R 6. 6)**
 - ・ 洛西バスターミナル～阪急洛西口駅・JR桂川駅を最短ルートで結ぶバス路線を新設 (ヤサカバス・市バス)
 - ・ 洛西ニュータウン内の回遊性向上 (市バス)
- **利便性向上に向けた事業者間のダイヤ調整 (R 6. 6)**
 - ・ 京阪京都交通と市バス (阪急桂駅～洛西方面)
 - ・ 阪急バスと市バス (洛西バスターミナル～南春日町)
- **京阪京都交通の一部区間 (桂坂エリア～阪急桂駅) で市バス IC 定期券等の共通利用を開始 (R 6. 6)**
- **洛西地域の路線バスに関する情報をまとめた「公共交通マップ」の各戸配布 (R 6. 7)**
- **洛西地域におけるバス利用の詳細 (乗車・降車停留所、利用券種、乗車目的等) の把握に向けた旅客流動調査の実施 (R 6 年度中)**
- **ヤサカバスが IC カードを導入。洛西地域の全ての路線バスで IC カードが利用可能に。 (R 6 年度中)**

実行策でこんな暮らしを実現したい！



住むだけじゃない！便利に快適に！

- ・生活に密着したお店や保育施設などが充実
- ・多様な世代の交流・コミュニティが活発に



公園に集い、楽しむ

- ・新しい遊具・トイレで気持ちよく遊べる！
- ・いろいろなひとが集まる地域交流の場に



大地とともにのびのび暮らす

- ・大地の恵みに囲まれた暮らしを
ゆったり満喫。



ショッピングをもっと楽しく

- ・家族で楽しくお買い物
- ・広場で仲間とリラックス



学術・創造の場でチャレンジ

- ・ハイレベルな学術研究や教育機関が集積
- ・大学発のベンチャーが多数！



バス交通で快適・便利に移動！

- ・鉄道駅までスグ！エリア内移動もスムーズに
- ・ICカードでどのバスにも乗れて快適に！



公有地をまちづくりの核に

- ・公有地を地域活性化に活用
- ・みんなが楽しめるにぎわいと交流

タウンセンターなどもっとまちに賑わいを！

タウンセンターに住まいと賑わいを増やし、
今暮らす方にも新たな住民にも、もっと便利で魅力的な地域の拠点へ。

- ・ファミリー向け分譲マンション事業者と高島屋との連携による
一体的な整備の検討に着手！
- ・ラクセーヌのリニューアル。様々なイベント実施や、広場・公園の一体的な利用も！



バスをもっと乗りやすく！

4社局のバスが高頻度で運行する洛西地域。
その強みをいかし、タウンセンターを核として、運行の効率化を図りながら
利便性を更に高めます！

- ・鉄道駅と洛西バスターミナルとを結ぶ直行バス路線※を新設

※途中の各停留所にも停車します。

- ・洛西NT内の回遊性も向上。
- ・民営バス敬老乗車証が洛西地域全域で利用可能に。
- ・ヤサカバスのICカード導入により、どの事業者のバスも乗りやすく！
- ・市バスIC定期券で民営バスも利用可能に。
- ・バス路線の再編に合わせて洛西バスターミナルもリニューアル！



遊具予算倍増！公園の魅力アップ！

洛西地域の公園面積は市内トップクラス
子育て世帯が使いやすいよう、ハード・ソフト両面で取り組み！

- ・予算を倍増し、子どもに人気の遊具導入で充実・グレードアップ！
トイレも親子で使いやすいよう、計画的にリニューアル！
- ・イベント実施やキッチンカー出店など新しい使い方にもチャレンジ中！



洛西“SAIKO”プロジェクト みんなで進める！実行策 とりまとめ



1. 便利で賑わいのある暮らし

○洛西NTタウンセンターに賑わい×マンションを誘導！

・分譲マンション事業者と高島屋との連携による整備の検討着手！

○洛西NTタウンセンターの魅力アップ

・12月15日、ラクセース専門店街の全面リニューアル！
令和6年10月、西京都病院による医療モール進出！
・庁内若手チームが広場と公園の利用・整備方策を描きます！

○洛西NTサブセンターの活性化

・新林サブセンターに店舗が出店予定！
・境谷サブセンターでも境谷会館の再整備を目指します！

○彩り豊かな暮らしのための建築ルールの見直し

・住まいの近くに働く場等ができるよう都市計画を見直し

3. 交通のバージョンアップ

○さらに便利に！バス路線網のブラッシュアップ

・洛西バスターミナル～鉄道駅とを結ぶ直行バス路線※を新設！
※途中の各停留所にも停車します。
・バスターミナルで乗り換えせず連続運行の実施

○さらに便利に！より色んなバスに乗りやすく！（シームレス化の推進）

・民営バス敬老乗車証が洛西地域全域で利用可能に！
・ヤサカバスのIC導入
・市バスIC定期券で民営バスも利用可能に

○バスによってSAIKOキャンペーンの実施！

・洛西地域のバス交通をPR！

4. 公園・公有地の魅力アップ

○公園の魅力アップ！遊具予算倍増！街路樹もより美しく

・人気の遊具導入など充実・グレードアップ！トイレもリニューアル！
・市営住宅の児童遊園を魅力アップ
・街路樹をきれいに剪定、通りの魅力アップ

○楽しみが日々を彩る公園づくり！

・小畑川中央公園等にキッチンカーが出店中！
・公園の使い方を地域と共に検討！

○京都市立芸術大学跡地の活用

・9月から公募型プロポーザルを開始！R5年度内に事業者を決定

○竹の里小学校・西陵中学校跡地の今後の活用方法の検討

6. 協働と魅力発信

○プロジェクトのサポーターを拡大

・“SAIKO”サポーターを募集・拡大。共汗でプロジェクト推進！

○庁内若手チームによる洛西ニュータウンの魅力を発掘

○魅力・情報の発信とサポーターの拡大

・SUUMO住宅情報誌・サイト等での洛西地域の魅力発信！

2. 若者を呼び込む住まいづくり

○市営住宅のリノベ・活用！

・民間事業者がリノベーションし、入居者募集中！（北福西・東竹の里市営住宅）
・若者・子育て応援住宅へとリノベーションする事業者を募集中！

○洛西NT内の住宅を公社が買取り販売！

・物件の募集や調査を実施中。R5年度内に販売開始予定！

○府・UR都市機構との連携

・府との連携を強化！URと連携協定を締結予定。

○既存住宅の流通をスムーズに

・「カルテを発行し、住宅ローンの融資を受けやすくする取組」により、既存住宅を安心して買えるように！

○低層住宅地の建築ルール見直し検討

○豊かな自然の中で、のびのびライフ！

5. 学びとしごとが広がるまち

○洛西陵明小中学校の開校！

・令和7年4月、小中一貫教育校がよいよ実現。
・協議会だよりを発行。西陵中学校リーダーズプロジェクトを開催！

○洛西ならではの学びの充実

・『洛西高架下こども大学』開催！（7月、8月、2月）
・日文研による出前講座、校外授業を洛西地域に順次拡大

○洛西地域の活性化を通じた働く場の充実

・働く場の創出につながる公有地の活用等を検討
・桂イノベーションパークでベンチャー企業等の支援充実



洛西“SAIKO”プロジェクト推進本部

●目的

洛西地域の中核となる洛西ニュータウンの再生を図るとともに、洛西地域全体の働く場の創出、移住・定住の促進、子育て環境や生活利便性の向上等の活性化の方策に係る総合的な調整を図る。

●メンバー

本部長 坂越副市長

副本部長 都市計画局長及び洛西担当区長

本部員

行財政局 行財政局長、財政担当局長

総合企画局 都市経営戦略監、総合企画局長

産業観光局 産業観光局長

都市計画局 都市計画局長、都市政策担当局長、住宅政策担当局長

建設局 土木技術・防災減災・公園利活用担当局長

西京区役所 西京区長、洛西担当区長

交通局 交通局次長

教育委員会 教育次長

オブザーバー 京都市住宅供給公社専務理事

●スケジュール

令和5年4月	第1回 推進本部会議
5月	第2回 推進本部会議
6月	第3回 推進本部会議
7月27日	中間とりまとめの発表
9月	第4回 推進本部会議
10月	第5回 推進本部会議
11月17日	とりまとめの発表

洛西“SAIKO”プロジェクト みんなで進める！実行策のポイント

これまで策定してきた洛西地域の将来像の実現・活性化に向け、地域の皆様や民間事業者と協働しながら、京都市が「一気呵成に実行する」取組を示した**行動計画**（アクションプラン）です。

01

もっと便利に！もっと魅力的に！

豊かな自然や公園や充実したバス交通など、利便性が高く魅力的な洛西地域をリニューアルなどにより、もっと便利でもっと魅力的に。

02

新たな住民や機能を呼び込む！

もっと便利で魅力的な街にするためには、新たな住民や機能の呼び込みが必要。住まいの供給や公有地の活用などにより、呼び込みを加速。

03

あらゆる壁を突破して大胆に！ すぐにできることを一気呵成に！

これまで策定した将来像の実現に向けて、短期的な取組と中長期的な取組がありますが、まずはできることから始めます。あらゆる壁を突破して大胆に進めます！

04

みんなで進める！

行政だけの取組では、魅力的な洛西地域は実現できません。まちの担い手である住民・事業者の皆様と力を合わせ、実行していきます。



さあ、行こう。洛西のミライへ。



meetus山科-酞酐

1 まちづくりの方向性

meet us 山科・醍醐
みんなで創るまちPLAN

● meet us (ミーツ) で目指すまちづくり

- **子どもの可能性**が、どんどん伸びるまちに。
- **地縁のきずな、志縁のきずな**が重なり合って、みんなが主役のまちに。
- 夢を実現に導く **地域住民や事業者の皆さまと、行政がコラボレーション**。
- **meet us**を出発点に、まちを変える、まちが変わる。

● meet us で描くまちの将来像とまちづくりのイメージ



時代にに合わせて変化するまち
～未来につながるまちの拠点～



まち全体で子どもを育むまち
～多様な世代がゆるやかにつながる～



住まいと暮らしが満たされるまち
～ヒューマンスケールで生活しやすい～



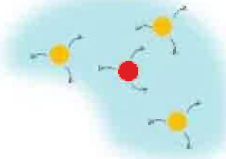
歴史・文化を次世代に繋ぐまち
～地域の歴史・文化・自然を実感できる～

多様な人々が住み、学び、つながることの
できる**文化・教育**のまち“山科・醍醐”

● まちづくりを進めるうえで大事にする視点

■ 新しい公共空間

- 公的資産の徹底活用によるエリア全体の価値の向上
- 開かれた場所における、多様な方々の交わり合い、多様な世代の居場所づくり
- 民間の投資を誘発するための公共投資

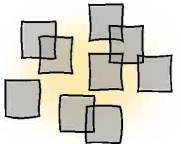


■ 子育てしやすいまち

- 子育て環境の充実
- 暮らしを支える住まい、交通の充実
- 子どもたちの可能性を広げる、文化・教育のまちづくり

■ 多様な主体との共創

- 住民、事業者、大学などの皆さまと共に創る
- 民間アイデアの積極的活用
- 市役所の内外の垣根を越える



■ meet us で描く山科のまちづくり (イメージ)

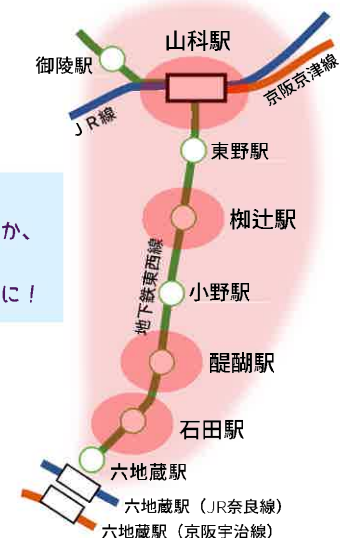
- 山科駅と関西空港とのアクセスが便利になり、新しい住民や来訪者が増加。周辺の土地利用も変化し、新たな賑わいや住まいが創出！子どもが学び・遊び、あらゆる世代の居場所として新しい拠点も生まれ、みんなが行き交う、京の東の玄関口へ！
- 柳辻駅～東野公園一帯では、公園などの公共空間が充実し、人々が集い、活動できる場所が増加。文化や芸術に触れながら、スポーツや自然を楽しむ、山科の新しい憩い・文化の集積ゾーンへ！

山科全体が、地域コミュニティの活性化とともに、子どもの居場所や体験機会の充実、多様な住まいの選択肢の確保のほか、快適な道路環境の整備や幅広い持続可能な交通手段など、多世代がゆるやかにつながり、とけあう、暮らしが潤いに満ちたまちに！

■ meet us で描く醍醐のまちづくり (イメージ)

- 醍醐駅周辺では、駅直結の公共空間を多世代が居心地よく過ごせる場所に！
- 石田駅周辺（東部クリーンセンター跡地等）は、子どもや大人が集い、つながり、笑顔で満たされる場へ！
- 市営住宅団地の集約・再編が進み、新たな住まいと賑わいが創出！

子どもの居場所・体験機会が充実し、地域コミュニティも活性化。新たな住まいも充実し、多様な世代がゆるやかにつながり、子育てしやすいまちに！



2 まちづくりの具体策

meet us 山科 - 醍醐
みんなで創るまちPLAN

●新しい公共空間

1 山科駅周辺を人々が行き交う玄関口へ！

- 賑わいを創出し、利便性を向上させるため、山科駅周辺の土地の有効活用を検討。
- JR山科駅の改良による特急「はるか」の山科駅への延伸
- JR西日本と連携し、山科駅を中心に山科らしさを取り入れたデザインを検討
- 山科駅周辺をはじめに、山科・醍醐、東山界わい、宇治などへの周遊観光を推進。



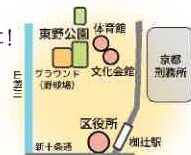
2 ラクトに遊びと学びの拠点を設置！

- 元ラクト健康・文化館（ラクトB 5階・6階）へ、**山科図書館の移転・機能充実**を検討。 ※1
- また、京都市**東部地域初となる大型の子どもの屋内遊び場**の併設など、あらゆる世代の居場所づくりに向け検討！

3 柳辻駅～東野公園～帯を憩い・文化の集積ゾーンへ！ ～人々が集い、学び、活動できる居心地の良い場づくり～

□みんなで創るみんなの居場所：東野公園～帯

- 子どもが安心して遊べる空間を目指し、**東野公園の遊具を充実**、野球場を遊び場などにも開放！
- 地域の御意見も伺いながら、**多様な活動が集まる魅力的な公園に！**
- 地域体育館、文化会館における親子の居場所づくりや、施設と公園の連携も検討。



□柳辻駅周辺の活性化に向け、

将来的な山科区役所の再整備の検討に着手。
京都刑務所敷地の有効活用についても国へ粘り強く要望し、柳辻駅～東野公園～帯の魅力を上させ、山科盆地の要のエリアへ。



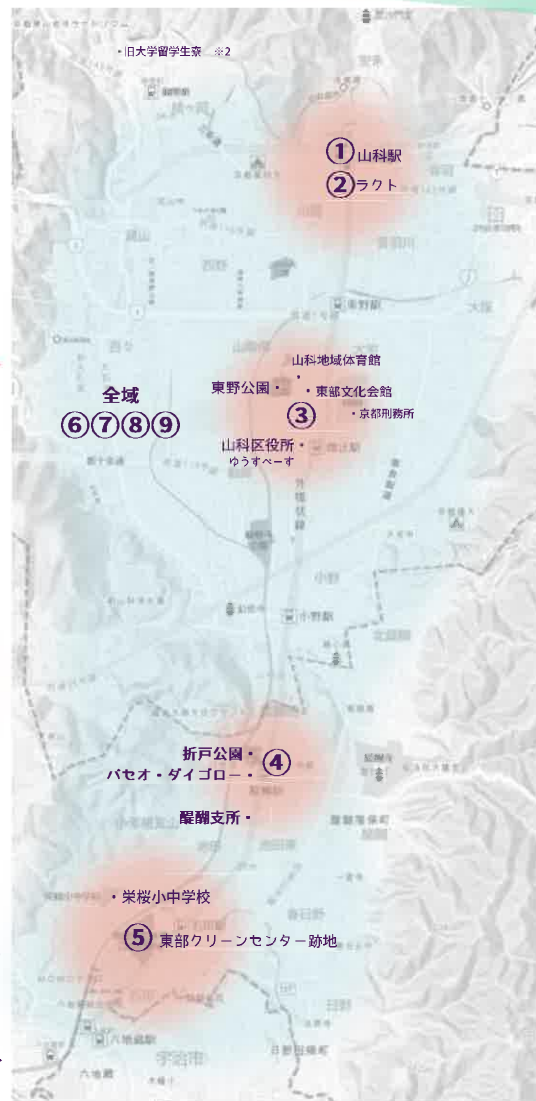
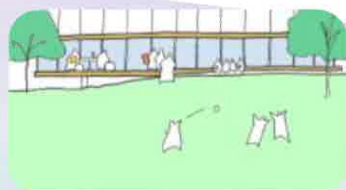
4 醍醐駅周辺を多世代の居場所へ！

□みんなで創るみんなの居場所：パセオ・ダイゴロー～帯

- パセオ・ダイゴロー、折戸公園など醍醐駅周辺の**公共空間を親子が過ごせる快適な居場所に。**
- 醍醐支所など公共施設の将来的な再編も視野に入れ、多世代が集い、つながり、交わり合う場所へ。

5 東部クリーンセンター跡地を学び・交流・憩いの場へ！ ～公民連携により大規模公有地が文化・教育のまちの拠点に生まれ変わる～

- 子どもから大人までが学び、交流することができるコミュニティスペースや子どもの居場所・遊び場などを備えた「**新しい複合図書館**」と、※1人々が集い、憩いの場となる芝生広場のある「**大規模な緑地**」の一体的な整備等を検討！



●子育てしやすいまち

6 ワクワクが溢れ、夢中になれる、学びの場を充実！

- 各中学校ブロックで、就学前から小中学校9年間を通して、**科学・文化・芸術など教科横断的な多彩で豊かな学び**を、地域社会との連携・協働によって推進。

□栄桜小中学校（令和7年4月開校）のきめ細かな学び支援

- 「共創」の理念の下、小・中学生が共に学ぶ環境を活かした異学年交流や特別活動、魅力ある授業や幅広い社会体験活動等を展開し、豊かなコミュニケーション力や人間力を育む教育を推進。
- 東部クリーンセンター跡地の新たなまちづくりをはじめ、地域社会の多彩な教育資源を活かし、子どもたちの好奇心を高め、主体的、協働的に探究する力やチャレンジ精神を育む教育を推進。



7 子どもの居場所や体験機会の充実

- 子どもの居場所づくりを推進。地域ぐるみで子どもを応援し、子どもたちが学び・成長する場の充実へ。
(例) - 山科区役所の庁舎を活用した中高生年代の活動場所「ゆうすべす やましな」の設置
- “醍醐みらいユースセンター”で青少年の活動の場づくり
- 地域・企業・大学等と連携し、子どもの体験機会を充実。
全ての子どもが多様な能力を伸ばすことができるまちへ。
(例) - 地域の小学生を対象とした3Dプリンタ体験教室など、「特色ある学習・体験プログラム創出事業」の実施

8 住まいの選択肢の充実

- 子育て世帯の既存住宅購入を後押しするなど、民間市場のマンション、戸建て住宅の供給・流通を促進。
- 京都安心すまい応援金（令和6～7年度）
- 幹線道路沿道の土地所有者への情報発信
- 石田駅周辺のまちづくりを視野に入れた複数団地の一体的な団地再生の検討に着手。
- 市営住宅の空き住戸の多様な活用
- 若者・子育て世帯向けの活用「こと×こと」
- 市内8大学と連携した住戸リニューアル
- 医療、介護、子育て、交通等に従事するエッセンシャルワーカー向けの活用
- 若手芸術家の居住用・アトリエとしての活用 ※3



9 持続可能な交通

- 京阪バスと地下鉄・市バスが協力し、もっと便利で利用しやすくなる交通ネットワークを目指します！
- 都市計画道路の着実な整備
- 公共交通を補完するシェアサイクルポートの主要な駅・施設への設置を促進
- 地下鉄駅における賑わいの創出や利便性の向上

In Progress! 進行中のプロジェクト

★新しい図書館構想に向けた検討！ ※1 ～つながる。LIB×LABプロジェクト～

単に本を借りるだけに留まらない、例えば、カフェのような交流の場や、子どもたちが声を出して遊べる空間、ビジネスミーティングが行える場、地域の特色を生かした個性あふれる図書館など、今日の図書館に求められているニーズや必要な機能を把握し、山科・醍醐地域の図書館を含む、京都市における新しい図書館構想の策定に繋げる新規事業。（令和7年度実施）

★まちを彩る芸術家たち ※2 ～御陵に芸術家等の居住施設が誕生～

御陵の旧大学留学生寮がリニューアル。クリエイティビティによって未来を創る。国内外のアーティストたちの居住・交流拠点へ。（民間事業者による整備・運営）（予定：令和7年度中に整備）

★市営住宅が若手芸術家の活動拠点に！ ※3

京都市内を拠点とし、市内外で芸術活動を展開しているまたは活動する予定のある若手芸術家の方々に、市営住宅の空き住戸を提供する取組をスタート！住まいやアトリエとして活用していただくとともに、地域イベント活動に参画いただき、地域コミュニティの活性化へ。（醍醐中山市営住宅において、令和7年3月入居予定）

3 まちづくりの進め方

meet us 山科 - 醍醐
みんなで創るまちPLAN

●多様な主体との共創

多様な人々が住み、学び、つながることのできる
文化・教育のまち“山科・醍醐”に向けて、
地域の住民や事業者、大学の皆さまと
共に取り組んでいきます。

区役所・支所を
地域の結節点として、
更なる共創の仕組みを充実！



地域で活躍される住民の皆さま (取組例)

住まいと暮らしが満たされる

六兵衛池公園における
地域主体の公園管理運営
[Park-UP事業]
(六兵衛池公園運営委員会)

健康づくりの普及活動
(山科区健康づくりサポーター
「キャット・ハンズ」)

全国初「市民共同方式」で
運営されている
「醍醐コミュニティバス」
(醍醐コミュニティバス市民の会)

夏まつり、地藏盆、高齢者のつどい等
(山科区内、醍醐支所管内の自治連合会等)

住まいと暮らしが満たされる

「山科まちづくりチャレン
ジ応援事業」による
活動支援

「だいき地域活動
応援隊」による
まちづくり活動のサポート

まち全体で子どもを育む

山科区における
子どもへの
食事提供支援事業
(京都市、
山科区地域福祉推進委員会)

醍醐地域における
生活困窮世帯の
中学生を対象とした
学習支援
(京都市、京都市ユースサービス
協会、NPO法人山科醍醐
こどものひろば)

歴史・文化を次世代につなぐ

ふるさと講演会、
ふるさと歴史ウォークなど、
地域の愛着を育む活動
(ふるさとの良さを活かした
まちづくりを進める会)

「醍醐もちもちいんウォーク」
の開催による
歴史・文化の魅力体験
(醍醐もちもちいんウォーク企画委員会)

ロードマップ

STEP1
(R7～9年度)

新しい図書館構想のもと、先行して山科・醍醐エリアで具体化へ！
多様な主体の参加により公共空間がまちに開かれ、
賑わいとうるおいを生み出す利活用が進む！
JRの特急はるか延伸を契機とし、
山科駅周辺の賑わい創出を検討！

STEP2
(R10～12年度)

時代に合わせた公共施設の
バージョンアップ！

STEP3
(R13年度以降)

大きな公有地がまちの拠点へ！
多様な住まいを順次提供！
住まいの選択肢が充実し、
学びがあふれ、
居場所が充実した
文化・教育のまちへ！

「災害時等における
包括的協力に関する協定」
に基づく、山科駅等における
帰宅困難者への支援等
(京都市、医療法人社団洛和会)

地域で活躍される事業者の皆さま (取組例)

まち全体で子どもを育む

小学校新入生への防災ブザー配布や
新設される看護学校図書館の
地域学生への開放などによる
子育てしやすいまちづくりへの貢献
(洛和会ヘルスケアシステム)

住まいと暮らしが満たされる

醍醐地域の
活性化に向けた
新しいお祭り「悠久祭」
(悠久祭実行委員会)

西野山市営住宅における
地域の活動・交流拠点の開設
(京都福祉サービス協会)

健康的な食生活の啓発活動や
健康測定会など
食を通じた健康づくりの取組
(アル・プラザ醍醐)

山科夜市
(山科商店会)

三条街道わくわく
フェスティバル
(山科三条街道商店会)

歴史・文化を次世代につなぐ

山科の歴史、文化、産業等への
理解を深める「山科検定」の実施
(山科経済同友会)

清水焼の郷まつり
(清水焼の郷まつり
実行委員会)

栄桜小中学校の開校
市営住宅の空き住戸の多様な活用
東野公園の遊具の更新・充実

山科駅の改良による特急「はるか」の山科駅への延伸
元ラクト健康・文化館の活用開始
パセオ・ダイゴローのリニューアル

東部クリーンセンター跡地の活用開始
山科区役所の再整備
石田駅周辺の市営住宅の団地再生

理科実験講座
「身近な夏の不思議体験イン山科」
(京都薬科大学、
山科区はぐみネットワーク実行委員会)

醍醐中山市営住宅における
地域住民との交流や
地域貢献活動を通じた
地域コミュニティの活性化
(京都橋大学)

市内8大学と連携し
福祉人材用住戸として
市営住宅の空き住戸のリニューアル
(京都工芸繊維大学、京都市立芸術大学、
京都女子大学、京都精華大学、
京都大学、京都橋大学、
京都美術工芸大学、京都府立大学)

京都市が皆さんとの
パートナーシップで取り組みます！



地域で活躍される大学の皆さま
(取組例)



ミ ー タ ス
m e e t u s 山科-醍醐
「みんなで創るまちPLAN」
について

令和7年3月19日

京都市 都市計画局 まち再生・創造推進室



1 まちづくりの方向性



1 まちづくりの方向性

meetus山科-醍醐について

- 昨年度は洛西、今年度は山科・醍醐で、地域協働型の活性化プロジェクトを開始。
- 地域の魅力やポテンシャルを最大限生かし、あらゆる世代がワクワクするような山科・醍醐を、地域の皆さまとともに目指している。



これまでの経過

- 令和6年4月 meetus山科-醍醐推進本部の立ち上げ
- 令和6年6月～ 市民対話会議など、様々な場で御意見を頂く
- 令和6年7月～ 意見募集の開始：1500件を超える御意見（令和7年2月末時点）
- 令和6年11月 中間とりまとめの発表
- 令和7年3月 「みんなで創るまちPLAN」発表（本日）

1 まちづくりの方向性

meet us 山科-醍醐で目指すまちづくり

- 子どもの可能性が、どんどん伸びるまちに。
- 地縁のきずな、志縁のきずなが重なり合って、みんなが主役のまちに。
- 夢を実現に導く地域住民や事業者の皆さまと、行政がコラボレーション。
- **meet usを出発点に、まちを変える、まちが変わる。**

まちづくりを進めるうえで大事にする視点

新しい公共空間

- 公的資産の徹底活用によるエリア全体の価値の向上
- 開かれた場所における、多様な方々の交ざり合い、多様な世代の居場所づくり
- 民間の投資を誘発するための公共投資

子育てしやすいまち

- 子育て環境の充実
- 暮らしを支える住まい、交通の充実
- 子どもたちの可能性を広げる文化・教育のまちづくり

多様な主体との共創

- 住民、事業者、大学などの皆さまと共に創る
- 民間アイデアの積極的活用
- 市役所の内外の垣根を越える

1 まちづくりの方向性

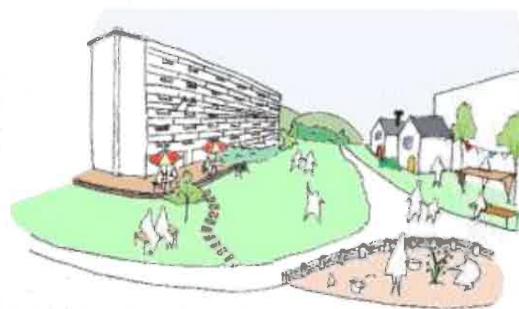
まちの将来像とまちづくりのイメージ



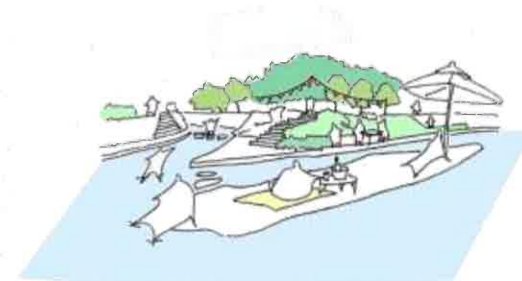
時代に合わせて変化するまち
～未来につながるまちの拠点～



まち全体で子どもを育むまち
～多様な世代がゆるやかにつながる～



住まいと暮らしが満たされるまち
～ヒューマンスケールで生活しやすい～



歴史・文化を次世代に繋ぐまち
～地域の歴史・文化・自然を実感できる～

多様な人々が住み、学び、つながることのできる

文化・教育のまち“山科・醍醐”



2 まちづくりの具体策



2 まちづくりの具体策

1 山科駅周辺を人々が行き交う玄関口へ！

- 賑わいを創出し、利便性を向上させるため、山科駅周辺の土地の有効活用を検討。
- J R 山科駅の改良による特急「はるか」の山科駅への延伸
- J R 西日本と連携し、山科駅を中心に山科らしさを取り入れたデザインを検討
- 山科駅周辺をはじまりに、山科・醍醐、東山界わい、宇治などへの周遊観光を推進。

Point!

2 ラクトに遊びと学びの拠点を設置！

- 元ラクト健康・文化館（ラクトB 5階・6階）へ、**山科図書館の移転・機能充実**を検討。

また、京都市**東部地域初**となる

大型の子どもの屋内遊び場の併設など、あらゆる世代の居場所づくりに向け検討！



2 まちづくりの具体策

3 栂辻駅～東野公園一帯を憩い・文化の集積ゾーンへ！

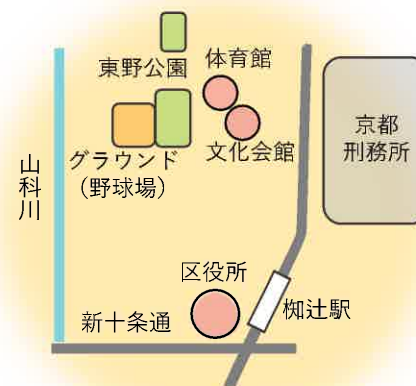
～人々が集い、学び、活動できる居心地の良い場づくり～

<みんなで創るみんなの居場所：東野公園一帯>

- 子どもが安心して遊べる空間を目指し、
東野公園の遊具を充実、野球場を遊び場などにも開放！
- 地域の御意見も伺いながら、**多様な活動が集まる魅力的な公園**に！
- 地域体育館、文化会館における親子の居場所づくりや、施設と公園の連携も検討。

<栂辻駅周辺の活性化>

- 栂辻駅周辺の活性化に向け、将来的な山科区役所の再整備の検討に着手。
- 京都刑務所敷地の有効活用についても国へ粘り強く要望し、栂辻駅～東野公園一帯の魅力を向上させ山科盆地の要のエリアへ。



2 まちづくりの具体策

4 醍醐駅周辺を多世代の居場所へ！

<みんなで創るみんなの居場所：パセオ・ダイゴロー一帯>

- パセオ・ダイゴロー、折戸公園など醍醐駅周辺の公共空間を親子が過ごせる快適な居場所に。
- 醍醐支所など公共施設の将来的な再編も視野に入れ、多世代が集い、つながり、交ざり合う場所へ。

参考）醍醐駅周辺における居場所づくりの取組例

- 居心地の良い公共空間づくりの社会実験「meet us LABO！」
 - ・ パセオ・ダイゴロー西館2階アトリウムに期間限定で芝生広場を設置。施設に入居する図書館、テナントのほか、大学や地域団体など多様な主体とともに、居心地の良い公共空間づくりの社会実験を実施。（令和6年12月5日～8日、延べ約900人が来場）
 - ・ 地域の団体等からも「自分たちのイベントでも芝生を活用したい」「自店舗でも同様のイベントをしたい」等の声があり、広がりを見せている。
- 醍醐ゆめコレクション × 未来へつなぐ架け橋プロジェクト
 - ・ 醍醐地域の活性化と子育て環境の向上を目指し、産学公の協働により、子どもと子育て世帯を応援するイベント。（令和7年2月22日）
 - ・ 子ども達が自分の夢や社会の目標を発表し、みんなで応援する「ゆめプレゼンテーション」をはじめ、企業と連携した親子ファッションショー、地域の市民活動団体等によるマルシェの出店など、親子で楽しめる多彩な企画を実施。



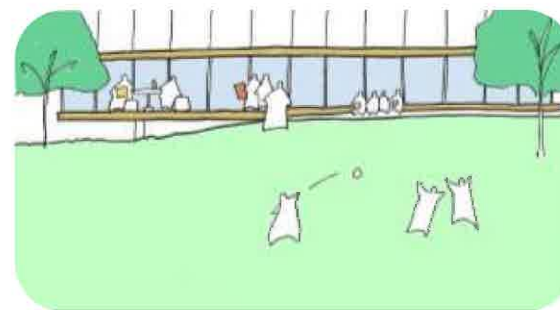
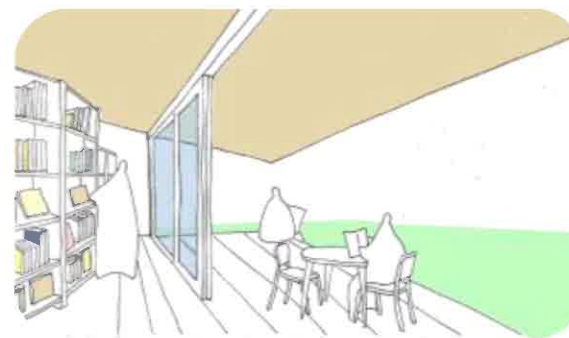
2 まちづくりの具体策

5 東部クリーンセンター跡地を学び・交流・憩いの場へ！

～公民連携により大規模公有地が文化・教育のまちの拠点に生まれ変わる～

- 子どもから大人までが学び、交流することができる
コミュニティスペースや子どもの居場所・遊び場
などを備えた「**新しい複合図書館**」と、
人々が集い、憩いの場となる芝生広場のある
「**大規模な緑地**」の一体的な整備等を検討！

Point!



In Progress! 進行中のプロジェクト

★新しい図書館構想に向けた検討！

～つながる。LIB×LAB（リブ・ラボ）プロジェクト～

単に本を借りるだけに留まらない、例えば、カフェのような交流の場や、子どもたちが声を出して遊べる空間、ビジネスミーティングが行える場、地域の特色を生かした個性あふれる図書館など、今日の図書館に求められているニーズや、必要な機能を把握し、山科・醍醐地域の図書館を含む、京都市における新しい図書館構想の策定に繋げる新規事業。（令和7年度実施）

2 まちづくりの具体策

6 ワクワクが溢れ、夢中になれる、学びの場を充実！

- 各中学校ブロックで、就学前から小中学校9年間を通して、**科学・文化・芸術**など**教科横断的**な多彩で**豊かな学び**を地域社会との連携・協働によって推進。

<栄桜小中学校（令和7年4月開校）のきめ細かな学び支援>

- ・ 「共創」の理念の下、小・中学生が共に学ぶ環境を活かした異学年交流や特別活動、魅力ある授業や幅広い社会体験活動等を展開し、豊かなコミュニケーション力や人間力を育む教育を推進。
- ・ 東部クリーンセンター跡地の新たなまちづくりをはじめ、地域社会の多彩な教育資源を活かし、子どもたちの好奇心を高め、主体的、協働的に探究する力やチャレンジ精神を育む教育を推進。



2 まちづくりの具体策

7 子どもの居場所や体験機会の充実

<子どもの居場所づくり>

- 子どもの居場所づくりを推進。
地域ぐるみで子どもを応援し、
子供たちが学び・成長する場の充実へ。

(例) - 山科区役所の庁舎を活用した中高生年代の活動場所
“ゆうすぺーす やましな”の設置
- “醍醐みらいユースセンター”で青少年の活動の場づくり



<子どもの体験機会>

- 地域・企業・大学等と連携し、子どもの体験機会を充実。
全ての子どもが多様な能力を伸ばすことができるまちへ。

(例) - 地域の小学生を対象とした3Dプリンタ体験教室など、
「特色ある学習・体験プログラム創出事業」の実施



2 まちづくりの具体策

8 住まいの選択肢の充実

- 子育て世帯の既存住宅購入を後押しするなど、民間市場のマンション、戸建て住宅の供給・流通を促進。
 - 京都安心すまい応援金（令和6～7年度）
 - 幹線道路沿道の土地所有者への情報発信
- 石田駅周辺のまちづくりを視野に入れた複数団地の一体的な団地再生の検討に着手。
- 市営住宅の空き住戸の多様な活用
 - 若者・子育て世帯向けの活用「こと×こと」
 - 市内8大学と連携した住戸リニューアル
 - 医療、介護、子育て、交通等に従事するエッセンシャルワーカー向けの活用
 - 若手芸術家の居住用・アトリエとしての活用



★まちを彩る芸術家たち

～御陵に芸術家等の居住施設が誕生～

御陵の旧大学留学生寮がリニューアル。
クリエイティビティによって未来を創る
国内外のアーティストたちの居住・交流拠点へ。
（民間事業者による整備・運営）
（予定：令和7年度中に整備）

In Progress! 進行中のプロジェクト

★市営住宅が若手芸術家の活動拠点に！

京都市内を拠点とし、市内外で芸術活動を展開している
または活動する予定のある若手芸術家の方々に、
市営住宅の空き住戸を提供する取組をスタート！
住まいやアトリエとして活用していただくとともに、
地域イベント活動に参画いただき、地域コミュニティの活性化へ。
（醍醐中山市営住宅において、令和7年3月入居予定）

2 まちづくりの具体策

9 持続可能な交通

- 京阪バスと地下鉄・市バスが協力し、もっと便利で利用したくなる交通ネットワークを目指します！
- 都市計画道路の着実な整備
- 公共交通を補完するシェアサイクルポートの主要な駅・施設への設置を促進
- 地下鉄駅における賑わいの創出や利便性の向上





3 まちづくりの進め方



3 まちづくりの進め方

多様な主体との共創

- 住民や事業者、大学の皆さまなど、
地域で活躍される**多様な主体と共に取り組む。**

(例) - 地域主体の柔軟な管理運営による公園の魅力向上
- 事業者が設置した私設図書館を地域の学生などに開放
- 大学と連携した子どもの実験講座や地域コミュニティの活性化
- 行政によるまちづくり活動のサポート

- 区・支所と局等がウェルビーイングなまちづくりに向けて協働！
「地域コミュニティHub」の設置。

★京都市地域コミュニティHub（区Hubと市Hubの総称）

〈区Hub〉

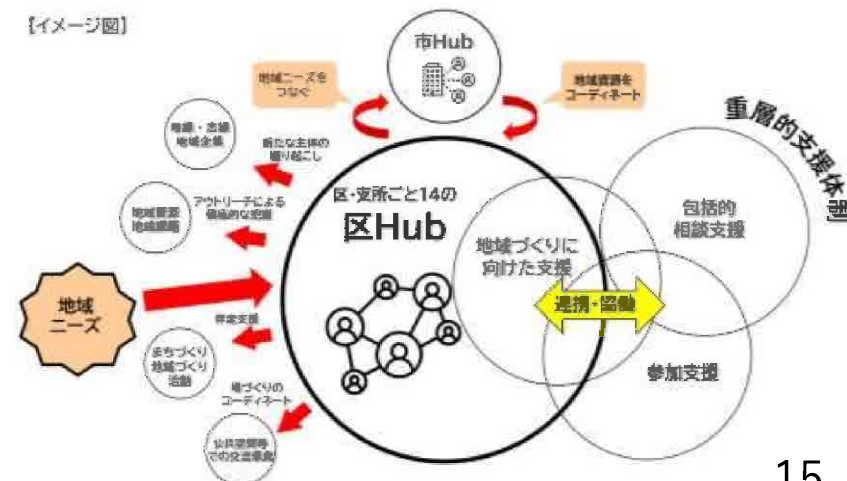
- ・全ての区・支所に設置
- ・地域と多様な主体を結びつける
- ・地域ニーズや新たな主体を積極的に掘り起こし⇒市Hubとも連携・協働

〈市Hub〉

- ・京都市に設置
- ・区Hubの取組（地域と多様な主体の結びつきの創出）の支援
- ・区Hubが把握した地域ニーズ等を基に、政策を磨き上げ



【イメージ図】



3 まちづくりの進め方

ロードマップ

